



# 学校応援隊はえぼる

令和2年11月2日

第 87 号

地域の子どもをみんなで一緒に育てましょう！

できる人が・できることを・できるときに  
南風原町地域学校協働活動推進事業

## 沖縄戦後75年「戦の語り部」41名に感謝状贈呈



沖縄県は10月17日に沖縄平和祈念堂で、戦後75年の今年、戦争を体験した実相と歴史的教訓を語る活動を長年にわたり続けてきた、75歳から109歳の戦争体験者118名と10団体へ「戦の語り部功労者感謝状」を贈呈し、南風原町からは、多方面でこれまで多くのご尽力をいただいた41名の方が受賞されました。授賞式はコロナ禍で縮小されたため、現在も学校で講演活動をされている金城シズ子さん（津嘉山）が代表で出席し感謝状を受け取りました。写真は、平成21年から学校の平和学習の授業にご協力いただいた方々です。



と功とい自でま争たしくへる経小  
う労、た分いせはだやさ左金験学  
ご者話いのるん絶きるん城の校  
ざのしと話間。対驚中のはシ話で  
い皆て思をはここにき、方、ズし宮  
まさいい聞子れしま推がー子を崎  
しんままいどらてし薦い他さ伝学  
たあしすてももはたしらにんえ童  
りた。も達健い。てつも て疎  
が。らに康け戦い た い開

てるので功市十  
いパメの労平一  
まネッ活者月  
ずルセ動の祈十  
。展しや方念五  
がシ若達資日  
開をいの料ま  
催紹世こ館で  
さ介代れで糸  
れすへま、満



熊本疎開経験を通し、平和の尊さを伝える金城安清さん



疎開先で現地の人に助けられた思い出を語る大城和子さん



宮崎疎開で引率した学童の様子を語る神里幸子さん（右）  
休み時間に児童の質問に答える知念愛子さん（左）



疎開経験を語る金城シズ子さんと授業でインタビュアーを務める学芸員平良次子さん



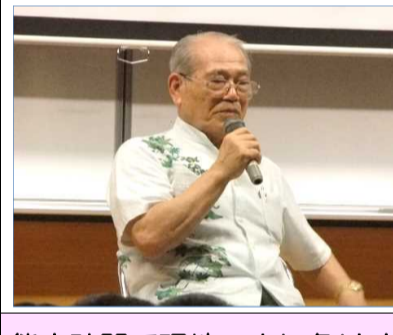
疎開経験を語る金城シズ子さんと授業でインタビュアーを務める学芸員平良次子さん



砲弾の破片や生活道具を見せ説明する城間ミネ子さん



南部避難で助けられた人への感謝を話す大城新次さん



熊本疎開で現地の人に負けず勉学に励んだ思い出を語る中村清さん



前学芸員上地克也さんと陸軍病院壕20号壕と南風原の戦の概要について話す藤原政勝さん



熊本疎開のつらい思い出を語る大城誠守さんと、引率教師の父の苦悩を語る妻のヨシさん



戦中と戦後の生活の苦勞を語る花城キヨさん



戦時中の食料だった干し芋を持参した末吉ツル子さん



どうすれば戦争にならないか？子ども達に問いかける大城敏雄さん



自身の体験を積極的に語る仲程シゲさん



戦時中の暮らしや南部避難の様子を鮮明に記憶する赤嶺清さん



食糧難の経験から子ども達に食べ物の大切さを語る大城スミ子さん



地図や写真を使い、太平洋戦争や沖縄戦の概要を分かりやすく話す赤嶺安子さん



軍国少年だった経験から、生徒達に自ら考える事の大切さを説く宮城信敏さん



戦争をなくすには互いの違いを認め、相手の立場を尊重することが大事だと語る金城義夫さん



南部へ避難した経緯や当時の津嘉山の様子を詳細に話す神里富夫さん

あなたも学校の応援団になりませんか？ **ボランティア募集中！**  
★未来を担う南風原町の子供たちを地域で育てましょう★

南風原町教育委員会  
生涯学習文化課  
TEL 889-0568

ずっと平和  
であります  
ように！